

講演①「経済ニュースの勘どころ～マーケットを通じ世界を知る～」

（日経ヴェリタス編集長 橋本 隆祐氏）

経済ニュースを理解するにはどうすればいいのか、橋本氏にそのヒントをお話いただきました。

そもそも経済ニュースの特徴のひとつは、推定表現（～のようだ、～の模様だ）が多いことです。事実（例えば株価）は確認できても、その背景は確かめきれないからです。よって大切なことは経済（マーケット）を動かすものは何かを考えることと橋本氏は言います。

橋本氏は、マーケットを動かす背景を考える際に重要な視点は、「**経済現象と経済主体は相互作用の関係である**」と指摘します。経済主体だけでマーケットを理解することは不十分だということです。例えば、ある企業のトップの決断（経済主体）のみが原因で業績や株価が低迷（経済現象）したと理解するのではなく、その企業を取り巻く環境の何らかの悪化（経済現象）がトップの決断（経済主体）に影響しているとも考えられます。このように考えることで、ニュースの内容を把握するだけでなく、今後どうなるのかを様々な視点から予想することができるということです。

橋本氏はまとめとして、経済ニュースを読み解くために、次の 3 つの観点で考えてみてはどうかと提案されました。**①経済ニュースを読んで大きな流れを把握する。②マーケットが動く背景を探り、今後は様々な視点から予想する。③各経済主体の今後の動きを予想する。**

そのための参考として、新聞の経済コラムを継続して読んでみてはどうかとおっしゃっていました。

